 帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

情報と職業 仕事観、キャリア


中野秀男
帝塚山学院大学非常勤講師
大阪市立大学名誉教授、堺市情報セキュリティアドバイザー


| 情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30

1

今日の話

- ▶ キャリアの探索と形成
 - ▶ キャリアアップ、キャリアチェンジ
- ▶ ジョブオファー
- ▶ 「情報と職業」の教科書の内容
- ▶ 情報メディアが変える仕事



▶ 2 情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30  帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

2

キャリア(1) キャリアを考える

- ▶ キャリアを考える
- ▶ 1.自己探求
 - ▶ 自己理解、発達過程、能力開発
- ▶ 2.環境の検討
 - ▶ 仕事理解、組織理解
- ▶ 3.調和・意志決定
 - ▶ 目標設定、組織適応
- ▶ 4.行動
 - ▶ 機会開発、関係形成、変化対応

▶ 3

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



3

キャリア(2) ライフステージ論

- ▶ ライフステージ論(ドナルド・スーパー(1910-1994))
 - ▶ 成長期
 - ▶ 探索期: 14歳から25歳
 - ▶ 確立期: 25歳から45歳
 - ▶ 維持期
 - ▶ 下降期(解放期)



▶ 4

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



4

キャリア(3) キャリアの定義

▶ キャリアの定義(辞書)

- ▶ (一生の)経歴、生涯、履歴
- ▶ 生活手段:(生涯の、または専門的な)職業
- ▶ (職業での)成功、出世
- ▶ 進路、経路



▶ 5

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

5

キャリア(4) 定義の4分類

▶ キャリア定義の4分類(Hall, 1976)

- ▶ 昇進・昇格の累積としてのキャリア(地位・出世)
 - ▶ 組織のなかで
- ▶ 専門職業としてのキャリア(専門職業)
 - ▶ 法律家、医師、学者、牧師
- ▶ 生涯を通した一連の仕事としてのキャリア(職業経験)
 - ▶ 職業経験を通してのキャリア
- ▶ 生涯を通じた様々な役割経験としてのキャリア(役割経験)

▶ 6

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

6

ネットから

- ▶ 10年後に消えていく、なくなる職業(ミクロな視点で)
 - ▶ <http://gendai.ismedia.jp/articles/-/40925#>
- ▶ なぜ働くか
 - ▶ <http://blog.tinect.jp/?p=10598>



▶ 7

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

7

なぜ働くか

- ▶ 1.働くことは、お金をもたらす
- ▶ 2.働くことは、明確な目標をもたらす
- ▶ 3.働くことは、出会いをもたらす
- ▶ 4.働くことは、学びをもたらす
- ▶ 5.働くことは、信用をもたらす
- ▶ 6.働くことは、自信をもたらす

▶ 8

情報と職業 仕事感,業界と職種 2019/10/9

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

8

終身雇用とジョブオファー

- ▶ 終身雇用で定年制
- ▶ ジョブオファーの契約社会



▶ 9

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

9

仕事観の国による違い

- ▶ 日本と海外の働き方の違いとは？～労働時間・オフィス環境・仕事観から考察～
- ▶ こんなに違うの?! アジア・欧州5か国の「働き方」を日本と比べてみた
- ▶ 世界に触れてみて変わる、幸せな生き方～仕事観編～
- ▶ 外国人に日本社会の常識は異常? 違いすぎる働き方と仕事の考え方
- ▶ なぜ日本人は働きすぎるのか? 仕事観、残業の原因や改善策を解説
- ▶ ここまで違う?! 日本とヨーロッパの仕事観について

▶ 10

情報と職業 仕事感,業界と職種 2019/10/9



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

10

教科書「情報と職業」(オーム社)

- ▶ 1.情報社会と情報システム
- ▶ 2.情報化によるビジネス環境の変化
- ▶ 3.企業における情報活用
- ▶ 4.インターネットビジネス
- ▶ 5.働く環境と労働観の変化
- ▶ 6.情報社会における犯罪と法整備
- ▶ 7.情報社会におけるリスクマネジメント
- ▶ 8.明日の情報社会

▶ II

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



11

働く環境と労働観の変化(1)

- ▶ 働く環境の変化
 - ▶ 企業のアイデンティティ
 - ▶ 個人のアイデンティティ
 - ▶ 専門性の向上と資格取得
 - ▶ 各業務のスペシャリスト(専門職)に vs ジェネラリスト(一般職)
 - ▶ 人事制度の変化
 - ▶ ビジネスのグローバル化
 - ▶ vs 地域に特化したローカリゼーション
 - ▶ ビジネスのスピード化

▶ I2

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



12

働く環境と労働観の変化(2)

▶ 職場環境の変化

- ▶ 在宅勤務
- ▶ SOHO: Small Office/Home Office、サテライトオフィス
- ▶ モバイルオフィス
- ▶ コワーキング、コワーキングスペース
- ▶ 自分の机のない職場
- ▶ ラーニングコモンズ



▶ 仕事内容の変化

- ▶ 販売員の存在意義
- ▶ 中間管理職の存在意義: 運用部門/会社と開発企画部門/会社
- ▶ 電子メールやグループウェアによる社内コミュニケーション

▶ 13

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



13

働く環境と労働観の変化(3)

▶ 職場での情報リテラシー

- ▶ パソコンでの文書管理能 → デザインや映像にも
- ▶ パソコンのシステム管理 → クラウド利用とPC、タブレット、スマホに

▶ 情報化による業務内容の変化

- ▶ 鉄道の改札業務
- ▶ 銀行の窓口業務
- ▶ 旅行代理店



▶ 企業の情報化と求められる人材の変化

- ▶ 情報システムに対する基礎的な知識を将来を読む力
- ▶ 企画提案力
- ▶ プロジェクトを管理する力
- ▶ 業務改善のための高い視点

▶ 14

情報と職業 労働観,キャリア 2020/9/30



14